

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.18 2015年11月14日(土)

私学助成全国署名 10月末到達点

全国で1,290,069筆

昨年を超える新たな取り組みを
全国各都道府県の奮闘を求めます!!

11月に入り各都道府県では、各学園の署名集約と点検、街頭に出た私学助成運動の宣伝、さらに紹介議員獲得に向けた議員要請行動と、私学助成運動がすすめられています。11月末に提出を控えている県では残り2週間となりました。昨年の集約数を底に、1,000万筆復活を目指して取り組まれている2015年度の私学助成全国署名も、いよいよ大詰めを迎えています。

11月の取り組みをさらに活性化するために、10月末到達点を全国から集約しましたが、結果24都道府県からの報告で1,290,069筆と

なりました。この集約数はほぼ昨年同期と同様のペースです。

このままでは、「昨年を『底』にする」「1,000万筆復活」というペースにはなりません。11月末には県への提出を控えている県も多くあります。12月上旬提出の県にとっても、都道府県向けの署名運動は残り3週間です。

全都道府県、署名集約の点検と、「もう三枚、もう一枚よろしくお願いします」の再配布など、署名数増の取り組みに全力を注ぎましょう。

この間、各都道府県による懇談、要請への尽力で国会議員、都道府県会議員、あるいは県知事など行政との関係が構築され、経常費助成、授業料軽減補助制度の前進も生まれてきています。しかし、それは、背後に他に類のない600万筆を超える請願署名が積まれているからこそ、作ることができている関係です。右の滋賀の県知事陳情で、知事が前年の署名数を記憶しておられた事に端的にそれはあらわれています。

漸減傾向を示す署名をそのまま放置したままでは、この議員、行政との関係も細っていきます。

あらゆる方法を駆使して、残り3週間の私学助成署名運動の「取り組みを強化する」事を、各都道府県に求めます。

滋賀：約20万筆の署名を積んで
私学助成拡充を知事に直接陳情

11月11日(月)、滋賀では、秋の署名を持って、県知事に直接陳情行動を行いました。右はその模様を記したすすめる会ニュースです。

すすめる会ニュース①

2015.11.11

滋賀の私学助成をすすめる会



県知事あて陳情署名 **19**万8,634筆をもって、

知事陳情に行ってきました 11/11(月)9:30~9:45 参加19名

会長と保護者1名(ヴォーリズ学園)、教員1名(立守中高)から、趣旨説明と陳情を行いました。全国に比べて低い水準にある滋賀の私学助成の現状、保護者の置かれている経済的な実態、近隣府県との格差で人材が流出していることなど、を訴えました。みなさんに書いていただいた「一言はがき」の内容もいくつか紹介したところ、知事は熱心に聞いてくださいました。

三日月知事からは、私学に子どもを通わせる保護者負担の軽減など、私学助成の拡充について前向きな返答が頂けました。署名の数についても、「昨年は20万でしたね」とおぼえていただいていた。私学に通う生徒の数が年々増加傾向にあることを踏まえて、県として私学に対する関わり方を抜本的に見直すべきというお話も出ました。また、私学助成を増やすための世論形成を、是非お願いしたいと励ましのお言葉もいただきました。

国会への請願署名は、1月末に提出します。こちらはまだ間に合います、宜しくお願いします。

県向け 署名集約数		
	2014年度	2015年度
近江	27,028	23,380
兄弟社	97,343	101,185
立守	18,473	15,810
滋賀短	6,046	5,106
比叡山	51,102	51,895
光泉	1,098	1,096
綾羽	278	162
総計	201,368	198,634



次回「集約報告」は
11月20日(金)
必ず報告してください